



## 第4章

# ダビデと他の詩篇記者たちの祈り

## 主への信頼



### Check!

- 『聖書の祈りが私の祈りになる』（旧約編）p 169－173
- 主な引用箇所 サムエル記第一23章1～14節、サムエル記第二2章1節  
サムエル記第二5章23～24節



### 質問

- 1 ダビデが祈りについて明らかに気づいていたことは何ですか？  
気づいていたからこそ、ダビデの祈りはどのようなものだったと言えるでしょうか？
- 2 ダビデの最初の祈りとサウルの祈りはきわめて対照的でした。どのような点で対照的ですか？  
ダビデの祈りの動機はどんなものですか？（170ページ参照）  
あなたはダビデと同じ願いと動機をもって祈っていると思いますか？
- 3 ダビデは祈って教えられたなら、その通りに行動することを躊躇しませんでした。（171ページ参照）  
あなたはどうか？逆に、祈りなしに行動するとどんな危険があると思いますか？
- 4 祈りにおいて主のみこころを伝えるのは聖霊の働きです（172ページ参照）。  
聖霊による確信をいただいた時、心にどんな変化が起こると思いますか？
- 5 兵士から王へと地位が変わってもダビデが変わらなかったことはどんなことですか？（172ページ参照）  
地位や環境の変化に左右されずに祈り続けるためにはどうしたらよいと思いますか？
- 6 今日読んだ箇所から、あなたは祈りについてどんなことを教えられましたか？  
どんなことを実践したいと思いますか？



祈り

恵み深い父なる神さま。あなたの御心を行いたいという思いを与えて下さい。その思いを妨げるものを取り除き、どんな環境に置かれようと、あなたの思いを確信するまで何度も祈り、悟ったことは実行に移すことができるように、聖霊が助けて下さい。